

# 武蔵村山市

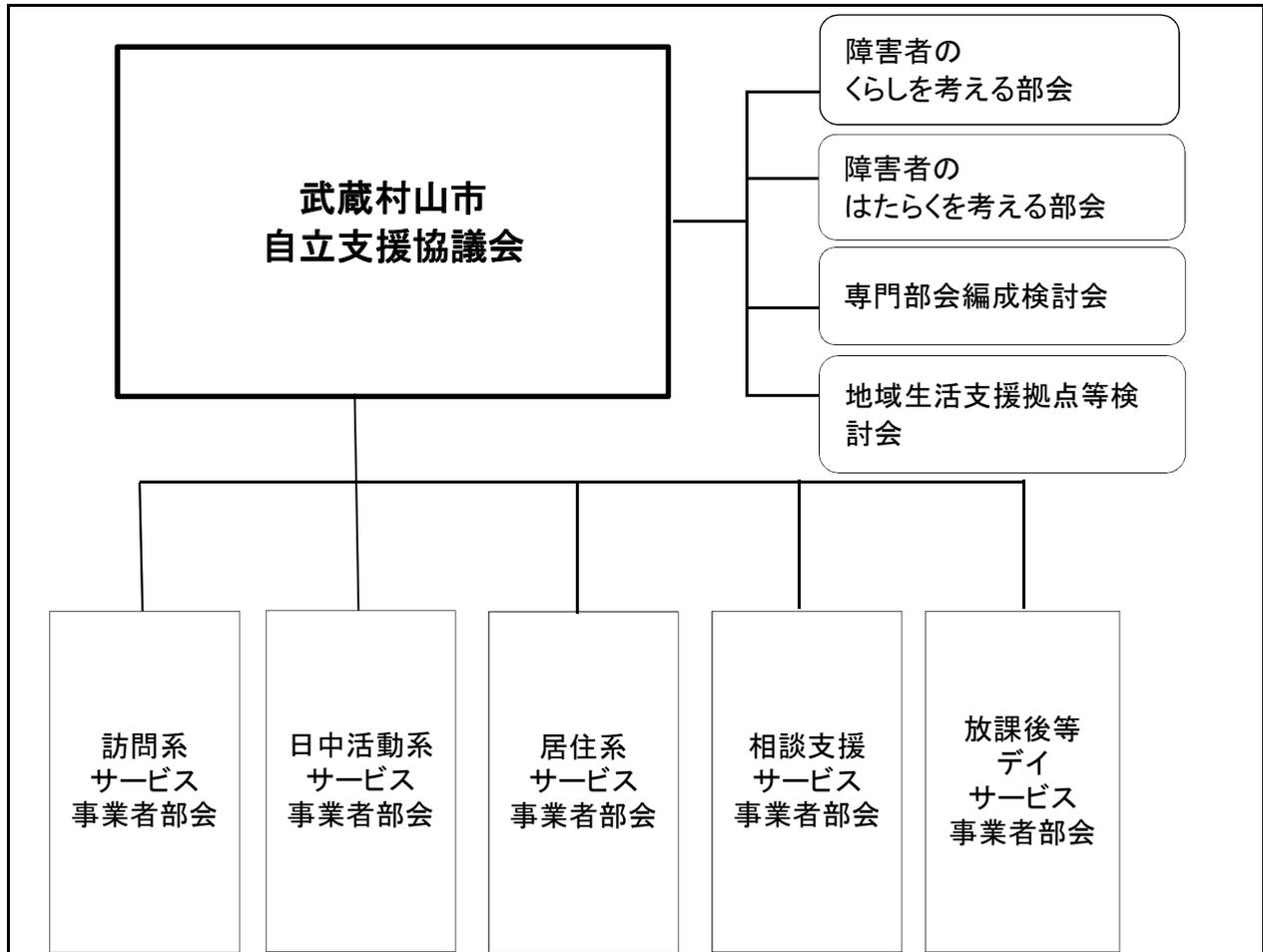
【名称】武蔵村山市自立支援協議会

【ホームページURL】 <http://www.city.musashimurayama.lg.jp/kurashi/shougai/iiritsushien/1000726.html>

【設置年月】平成22年10月

【運営方法】直営

【組織図】



## 【相談支援体制の整備状況】

基幹相談支援センター数	委託相談支援事業所数	指定一般相談支援事業所数		指定特定相談支援事業所数	指定障害児相談支援事業所数
		地域移行支援	地域定着支援		
0	2	1	1	6	3

## 【地域生活支援拠点等の整備状況】

整備状況	整備時期	整備類型
整備済	令和3年3月31日	面的整備型

## 【日中サービス支援型共同生活援助の有無】

### (1) 日中サービス支援型共同生活援助の有無

開設の有無	開設時期
あり	令和3年3月1日

### (2) 自立支援協議会への日中サービス支援型共同援助に関する事業報告・評価状況

設けていない

## 【全体会及び専門部会の活動回数及び委員数】

全体会の活動回数及び委員数

全体会	
回数	委員数
4	21 (2)

専門部会の活動回数及び委員数

部会名	回数	委員数
障害者のくらしを考える部会	2	9 (5)
障害者のはたらくを考える部会	3	5 (0)
訪問系サービス事業者部会	2	6 (0)
日中活動系サービス事業者部会	3	16 (0)
居住系サービス事業者部会	2	11 (0)
相談支援サービス事業者部会	3	6 (0)
放課後等デイサービス事業者部会	3	8 (0)
専門部会編成検討会	1	8 (0)
地域生活支援拠点等検討会	1	10 (0)

※「委員数」の( )：障害当事者(本人)で委員に就任されている方の人数(再掲)

## 【全体会の委員構成及び活動内容】

### (1) 委員構成

種別	人数	種別	人数	種別	人数
学識経験者	0	医療関係者	1	保健所	1
教育関係機関	1	雇用関係機関	2	企業	0
障害当事者・家族・関係団体	5	身体・知的障害者相談員	0	相談支援事業者	2
障害福祉サービス等事業者	6	社会福祉協議会	0	法曹関係者	0
民生委員・児童委員	1	地域住民	2	行政職員(区市町村)	0
行政職員(都)	0	その他	0		
合計		21			

### 委員名簿

No.	役職	氏名	所属	種別	備考
1	会長	高橋 毅	社会福祉法人あかつきコロニー	障害福祉サービス等事業者	
2	副会長	椎木 俊秀	東京小児療育病院	医療関係者	
3		小林 冬子	東京都多摩立川保健所	保健所	
4		大沼 眞弓	東京都立村山特別支援学校	教育関係機関	
5		鈴木 正悦	武蔵村山市民生(児童)委員協議会	民生委員・児童委員	
6		陰山 行弘	武蔵村山市身体障害者福祉協会	障害当事者・家族・関係団体	
7		柳 清美	武蔵村山市手をつなぐ親の会	障害当事者・家族・関係団体	
8		須永 美智子	武蔵村山市聴覚障害者協会	障害当事者・家族・関係団体	
9		岩瀬 香世	心身障がい者(児)親子の会フレンズ	障害当事者・家族・関係団体	
10		千田 祐子	きらり～発達障害と共に成長する家族の会～	障害当事者・家族・関係団体	
11		押田 友紀子	武蔵村山市精神障害者地域活動支援センターお伊勢の森	相談支援事業者	
12		佐藤 達也	武蔵村山市社会福祉協議会特定相談支援事業所	相談支援事業者	
13		奥下 洋平	サンシャインホームヘルパーステーション	障害福祉サービス等事業者	
14		佐々木 久子	ケアホームあしたば	障害福祉サービス等事業者	
15		平田 将太郎	パディー訪問介護	障害福祉サービス等事業者	
16		泉澤 あい子	放課後等デイサービストライキッズ	障害福祉サービス等事業者	
17		茂木 正義	第二えのき園	障害福祉サービス等事業者	
18		来栖 眞理子	立川公共職業安定所	雇用関係機関	
19		富田 眞貴子	武蔵村山市障害者就労支援センターとらい	雇用関係機関	
20		元木 尚子	公募委員	地域住民	
21		溝口 睦子	公募委員	地域住民	

### (2) 活動内容

各専門部会からの開催報告をもとに地域全体の障害福祉サービスについて協議を行った。  
福祉計画の策定に資する協議を行った。  
地域生活支援拠点等の整備に関する協議を行った。

【専門部会の委員構成及び活動内容】

(1) 委員構成

部会名 種別	障害者の くらしを 考える部会	障害者の はたらくを 考える部会	訪問系 サービス 事業者部会	日中活動系 サービス 事業者部会	居住系 サービス 事業者部会
学識経験者	0	0	0	0	0
医療関係者	0	0	0	0	0
保健所	0	0	0	0	0
教育関係機関	1	0	0	0	0
雇用関係機関	0	2	0	0	0
企業	0	0	0	0	0
障害当事者・家族・関係団体	5	0	0	0	0
身体・知的障害者相談員	0	0	0	0	0
相談支援事業者	1	0	1	1	1
障害福祉サービス等事業者	2	3	5	15	10
社会福祉協議会	0	0	0	0	0
法曹関係者	0	0	0	0	0
民生委員・児童委員	0	0	0	0	0
地域住民	0	0	0	0	0
行政職員(区市町村)	0	0	0	0	0
行政職員(都)	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
計	9	5	6	16	11

部会名 種別	相談支援 サービス 事業者部会	放課後等 デイサービス 事業者部会	専門部会 編成検討会	地域生活支援 拠点等検討会
学識経験者	0	0	0	0
医療関係者	0	0	0	0
保健所	0	0	0	0
教育関係機関	0	0	0	0
雇用関係機関	0	0	0	0
企業	0	0	0	0
障害当事者・家族・関係団体	0	0	1	0
身体・知的障害者相談員	0	0	0	0
相談支援事業者	6	0	1	6
障害福祉サービス等事業者	0	8	6	4
社会福祉協議会	0	0	0	0
法曹関係者	0	0	0	0
民生委員・児童委員	0	0	0	0
地域住民	0	0	0	0
行政職員(区市町村)	0	0	0	0
行政職員(都)	0	0	0	0
その他	0	0	0	0
計	6	8	8	10

## (2) 活動内容

部会名	活動内容
障害者のくらしを考える部会	障害者やその家族の視点で暮らしやすいまちを目指し、防災研究を行い、ヘルプバンドナを製作し、障害当事者への配布や防災倉庫への備蓄、市民への周知活動を行った。
障害者のはたらくを考える部会	障害者の工賃向上のため、公共事業の特命随意契約のあり方や雇用に関する理解促進のための勉強会を行った。
訪問系サービス事業者部会	居宅介護ヘルパーが不足している現状や必要性を啓発するため、事業者間の意見交換や事例検討を行った。
日中活動系サービス事業者部会	各事業所の取組を共有しつつ、事業者間の意見交換や勉強会等を行った。
居住系サービス事業者部会	各事業所の取組を共有しつつ、事業者間の意見交換や勉強会等を行った。
相談支援サービス事業者部会	困難事例についての意見交換等や相談員の人員不足による障害者へのサービス低下を防止するための方策の検討等を行った。
放課後等デイサービス事業者部会	令和3年度の「子ども支援部会」の編成、活動方針、発達支援及び医療的ケア児の支援の場の設置について協議を行い、子ども支援部会設置要綱を制定した。
専門部会編成検討会	地域の課題を議論する場としての機能を充実させるために、7つの専門部会を4つの部会に再編成した。
地域生活支援拠点等検討会	地域の実状に応じ、整備方針及び要綱を策定した。

### 【地域協議会の活動状況】

#### 1 地域協議会の協議事項（複数回答）

##### ② 就労支援に関すること

障害者優先調達推進法に基づく物品調達の昨年度の実績報告を受け、今年度の調達方針を策定した。

##### ⑥ 関係機関や他分野のネットワークに関すること

災害時に使用するヘルプバンドナを製作し、配布及び備蓄配分を行い、使用方法等を市民に周知した。

##### ⑨ 地域生活支援拠点等の整備に関すること

面的整備とし、整備方針及び要綱を検討した。

##### ⑩ 障害福祉計画等に関すること

市民意識調査の報告を受けて検討を行った他、計画の骨子案、原案について会議した。

##### ⑪ 地域自立支援協議会の運営に関すること

専門部会を再編成した。

## 2 地域協議会としての役割（複数回答）

### ③ 分野を越えてのネットワークの構築

専門部会を再編成し、分野や地域を越えて行政間連携や専門分野との連携などのネットワークを構築した。

### ⑤ 地域課題の整理

地域生活支援拠点等を面的整備と決定し、地域の実状に応じた整備方針や要綱を策定した。

### ⑦ 障害福祉計画等の進捗管理や調整

第五次障害者計画・第六期障害者福祉計画・第二期障害児福祉計画策定に係る協議を行った。

## 3-1 地域協議会における地域課題

あがっている

## 3-2 地域課題の把握方法（複数回答）

②全体会、専門部会、各種連絡会等

③個別支援会議

## 3-3 地域課題に対して取り組んだ（取り組んでいる）内容又は取り組めなかった理由等（複数回答）

### ⑦ 医療的ケア

医療的ケア児支援のための協議の場を設けることとした。令和3年度に具体的に着手できるように取り組んだ。

### ⑧ 障害児支援

児童発達支援について、地域のネットワークの構築が必要とのことから、専門部会に子ども支援部会を設置し、専門分野や関係行政機関が連携するよう取り組んだ。

## 3-4 地域課題の中で、広域又は東京都全域で対応するほうが良いと考える課題

特になし。

## 4 地域協議会における当事者の参画状況

（当事者の委員がいる区市町村）

### 4-1 多様な当事者の委員（障害や難病の種別、性別、年齢等）に参加していただくに当たり、取り組んでいること、課題になっていること

公募委員で一般市民2名を委員に任命する他、当事者団体、家族の会、親の会と連携を深めている。

（地域協議会を設置している区市町村）

### 4-2 当事者の委員だけではなく、地域で生活する多様な当事者（障害や難病の種別、性別、年齢等）の声を吸い上げられる地域協議会にするために、取り組んでいること、課題になっていること

各専門部会の会員に声が寄せられることが多く、部会としての意見を地域協議会で発信できるように、各専門部会長が地域協議会で報告を行う機会を必ず設けている。